

医療的ケア児の支援について



鳥取県

看護職を目指す皆さんへ

皆さんは「医療的ケア児」と呼ばれる
子どもたちのことを知っていますか？

県内には日常的に看護師等の支援を必要としている
「医療的ケア児」と呼ばれる子どもたちがいます。
病院だけでなく、自宅や学校、保育所、障がい児を支援する事業所など
様々な場所で看護師の支援が求められていますが、
まだまだ必要な人材が不足しているのが現状です。

この冊子を通して「医療的ケア児」とは何か、
どんな支援が必要とされているか知ってもらい、
関心を持ってもらうきっかけにしてほしいと思います。





医療的ケア児ってどんな子？

日常生活を営むために医療を要する状態にある子どものことを「医療的ケア児」と言います。

食事の時は胃ろうからの注入が必要ですが、普段は歩くことができる子どもから、ベッドで寝たきりの状態の「重症心身障がい児」と呼ばれる子どもまで様々な状態の子どもがいます。

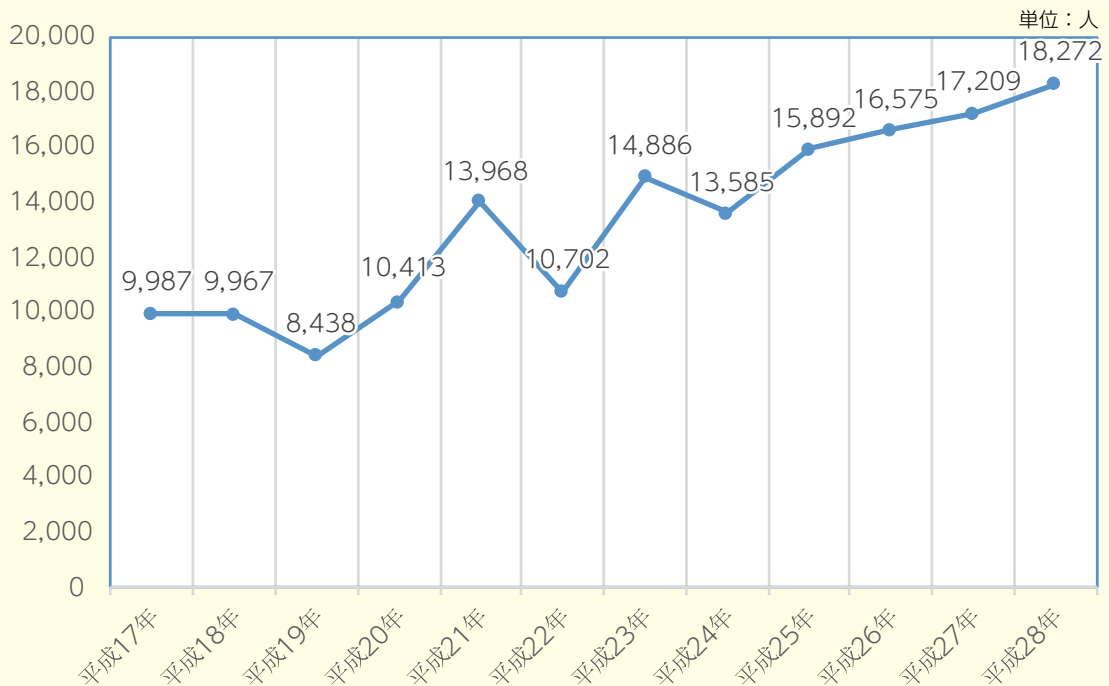


医学の発展と医療的ケア児の増加

近年、新生児医療の進歩により超低出生体重児（1,000グラム未満で生まれる子ども）や先天的な疾病等のある子どもたちの命が救える割合が高くなってきました。



○全国の医療的ケア児数の推移



平成 29 年度厚生労働科学研究費補助金障害者政策総合研究事業「医療的ケア児に対する実態調査と医療・福祉・保健・教育等の連携に関する研究（田村班）報告」

○県内の医療的ケア児の人数

単位：人

圏域	未就学児 (R1.5月時点)	就学児 (R1.5月時点)	圏域計
東部	24	48	72
中部	4	8	12
西部	28	37	65
合計	56	93	149

※未就学児について一部数が重複している可能性があります。

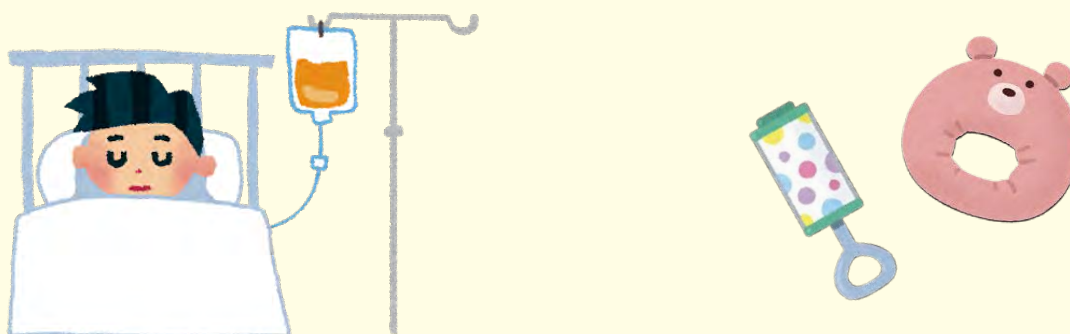
環境整備の現状

小児在宅医療が進み、NICU(新生児特定集中治療室)等から退院した後も、引き続き医療を受けながら家族と一緒に自宅で暮らす子どもたちは年々増えています。

小児在宅医療は、医療的ケア児が地域で生活していく上で必要な社会的資源ですが、対応できる訪問看護ステーションや訪問診療を行うかかりつけ医の数は不足しています。

また、医療的ケア児の受け入れができる保育所がほとんどないなど、十分な環境が整っていないのが現状です。

障がいや医療的ケアの有無にかかわらず、すべての子どもたちが安心して地域で生活していくことができる環境整備が求められています。





どこで、どんな暮らしをしているでしょう？



お家で家族と一緒に



お家でご飯♪
気管カニューレを付けているよ



保育園でお友達と一緒に

小学生になって
気管カニューレが外せたよ*1
ネクタイもバッチリ

1年後



*1 成長に伴い、医療的ケアを減らせたり、必要がなくなる子もいます

子ども用電動車イスに乗って行きたいところに自分で行くよ



プールで水遊び



ブランコ遊び



ディズニーランドへ 家族旅行



ポニーに乗馬



「医療的ケア児」とひとくくりに言っても、一人ひとり必要な支援は異なっており、それぞれに合った支援が求められています。看護師等の支援が加わることで、病院や自宅以外にもいろいろな場所で過ごすことができるようになります。



医療的ケア児・者のライフステージ



* 成長に合わせて生活の場が変わります。また、ライフステージによって必要な支援が異なります。

医療的ケアの例

以前は病院で行っていたようなケアを医師による指導の下、自宅で家族が行えるようになりました。医療的ケア児にとって、医療的ケアは生活の一部になっています。



● 経管栄養

口から食べる機能が弱いと、飲み込みの時に気管に食物が入り、肺炎になるおそれがあります。そのためチューブを使って、胃や腸に食べ物を安全に送ります。

● 痰の吸引

唾液の飲み込みや痰を吐き出す力が弱いと、分泌物が喉にたまって息が苦しくなります。そのために吸引器で痰を吸い出します。



● 気管切開

肺に空気を送ったり痰を吸引しやすくするために気管を切開します。



● 導尿

自力でおしっこが出せず、膀胱に尿がたまりすぎると感染がおこりやすくなります。そのためチューブを使って膀胱からおしっこを抜きます。



● 酸素療法

呼吸機能が弱く、体の中の酸素濃度が低下した場合、酸素ボンベを使って酸素を補います。

● 人工呼吸

自発呼吸が十分できない人に人工呼吸器を使って呼吸の補助をします。



生活の様子



Aちゃん(3才)の 1日のスケジュール

5:30~6:00	内服[薬]・注入[栄養剤] (約1時間)、体位変換*1
9:00	オムツ交換、体位変換、リハビリ(理学療法)約1時間
10:30	導尿、浣腸、機械を使った排たん、入浴 入浴終了後 内服[薬]・注入[栄養剤] (約1時間)、体位変換
12:00	歯科訪問診療
13:30	オムツ交換、導尿、体位変換
14:00	リハビリ(言語聴覚療法)約1時間
15:00	体位変換
15:30~16:00	訪問診療
16:00	内服[薬]・注入[栄養剤] (約1時間)、体位変換
18:00	体位変換、吸入[酸素]
19:00	オムツ交換、導尿、体位変換
21:00	注入[栄養剤] (約1時間)、体位変換
22:30	オムツ交換、導尿、体位変換
24:00	体位変換
翌2:30	体位変換

…医療的ケア

*1 体位変換…褥瘡を防ぐため、体の向きを変えること



Aちゃん(3才)の
1週間のスケジュール

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜
午前	訪問看護 ヘルパー	ヘルパー	訪問看護 ヘルパー		訪問看護 ヘルパー		
午後	定期受診 (月1)	訪問診療	療育園で 外来リハビリ (月1)	児童 発達支援 ※1	歯科 訪問診療	児童 発達支援	

※1 児童発達支援…障がいのある未就学児が日中通う事業所で行われるサービスのこと。
看護師が配置されている場合もあります。

医療的ケア児が在宅で生活するためには、家族が24時間定期的に医療的ケアを行わなければなりません。家族の病気や怪我の治療、きょうだいの学校行事への参加、そして家族自身の休息も必要なため、家族だけで対応していくには限界があります。

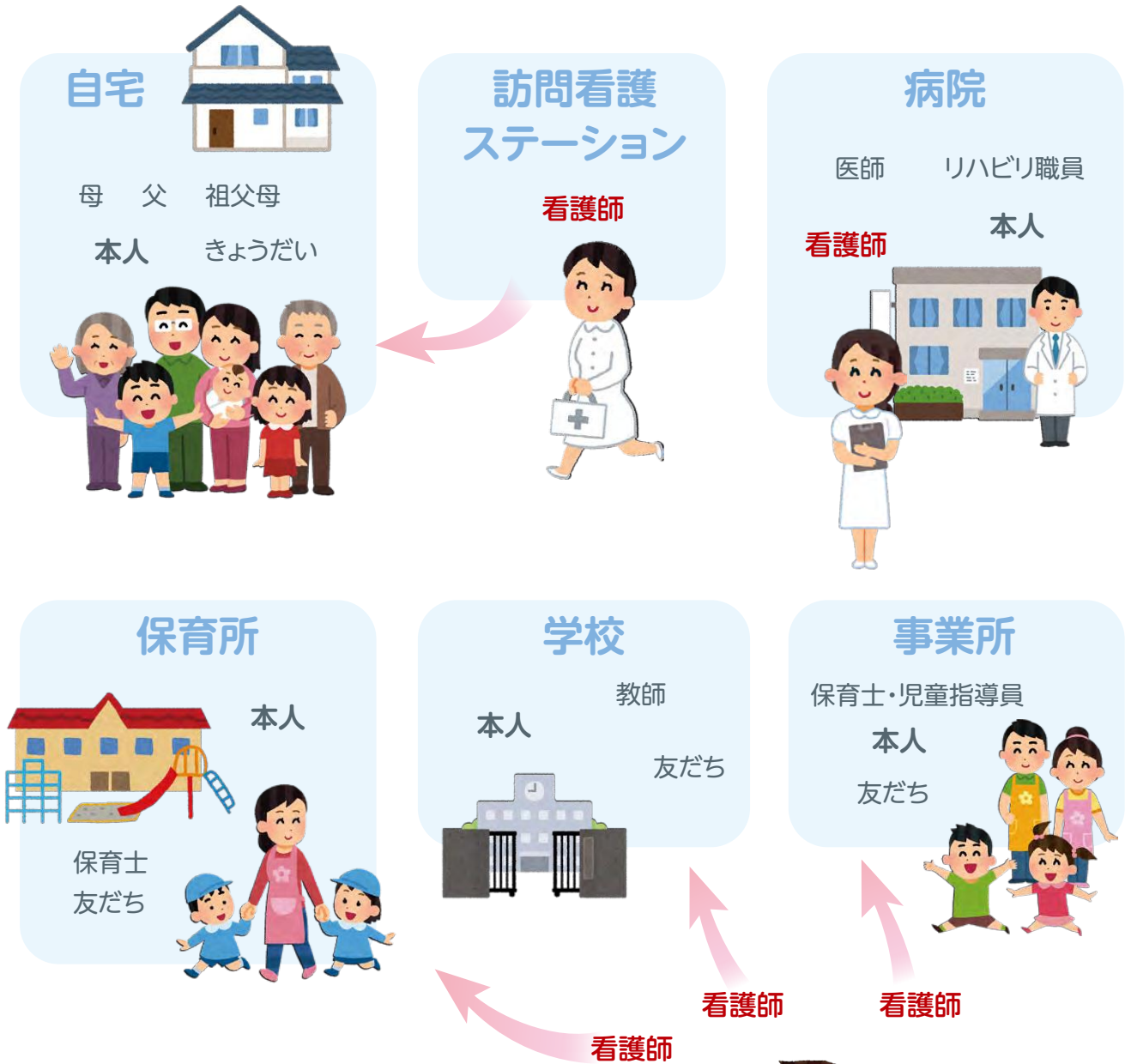
そのため、訪問看護や訪問診療など在宅医療が支援に加わることで家族の負担を軽減することができます。看護師が医療機器の使い方をアドバイスしたり、子どもの体調面の相談に乗ったりすることが家族の心の支えにもなっています。

また、児童発達支援などの事業所等に通うことで、お友達と遊べたり、発達やケアについて事業所の職員から情報や助言をもらうことができます。保護者同士で交流できる場にもなります。利用中、看護師等と一緒に活動に参加することで、本人も家族もスタッフも安心して楽しむことができます。



看護師と他の職種との連携

医療的ケア児が自宅で暮らすためのサポート機関の例

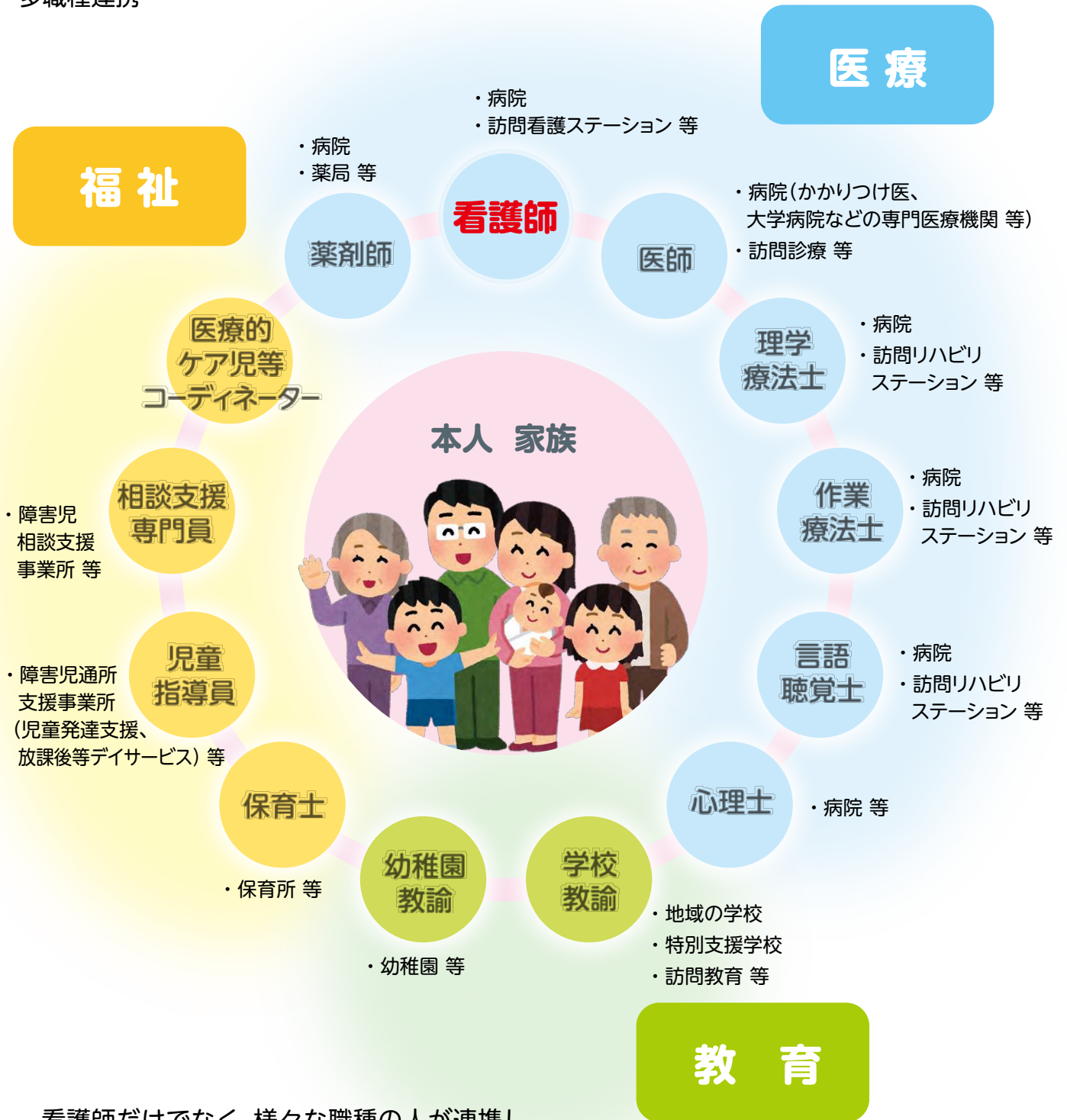


医療機関だけでなく、福祉や教育など様々な機関が連携して医療的ケア児の支援に携わっています。また、保育所・学校等へ看護師が支援に加わることで、医療的ケア児の活動の場が広がります。





多職種連携



看護師だけでなく、様々な職種の人が連携して支援します。看護師1人だけだと責任が大きく心細く感じますが、いろいろな職種と連携して相談しながら支援を進めるため安心です。

兄弟姉妹の学校行事や家族の
病気、冠婚葬祭の際に子どもを
預ける先が少ないので、
もっと預ける先が増えたらいいな

近くの保育所に通いたいのに、
看護師などの医療的ケアを支援して
くれる人がいなくて利用を断られたので、
保育所にも看護師が増えてほしい

夜間も医療的ケアを
行う必要があり、まとまった
睡眠がとれなくて気持ちや
体が休まらないので、
家族以外の手助けがほしい



週に何回か
訪問看護が入って、家族の代わり
に医療的ケアをしてくれたり、
相談にも乗ってくれるので
助かる

訪問診療が
受けられるので、複数の
医療器具を持って外出
しなくてすみ、通院の
負担が軽減される

看護師が付き添ってくれたおかげで、
初めて家族で旅行に行くことができた





先輩 看護師の声



病院では、一生懸命生きようとする子どもたちと、そんな子どもたちと共に生きていきたいと願い、頑張るご家族との出会いがあります。退院した後も元気に楽しく生きていって欲しいと願いながら送り出します。

自宅や保育所・学校などには、明るく前向きに頑張る、日々大切に生きる子どもたちとそこにご家族がいます。自宅や保育所・学校以外にも子どもたちが行きたい！やりたい！と思っていることはたくさんあります。その行きたい！やりたい！と一緒に実現できたとき、私たち看護師はとても嬉しくなります。子どもたちの成長と共に自分自身も成長し、一人一人の違いが個性に見えてきます。私たちは個性豊かな子どもたちの生活や成長していく姿をすぐ近くで見ることができ、サポートできる幸せをかみしめながら日々看護を行っています。病院とは違った「やりがい」のある職場だと感じています。これから先、一人でも多くの仲間が増えることを期待しています！

あなたも日常的に医療的ケアが必要な子どもたちやその家族をサポートする看護師として一緒に働いてみませんか？



医療的ケア児の支援について



発行・お問い合わせ

鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局
子ども発達支援課

〒680-8570 鳥取県鳥取市東町一丁目220

Tel.0857-26-7865 Fax.0857-26-8136